

# 令和3年度 事業報告書

(公益目的事業、収益事業、その他事業)

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

公益社団法人 東京薬事協会

## 概況

東京薬事協会は公益社団法人として 9 年目にあたり、現在の業種・業態・規模を超えた会員のご協力により、継続的に都民のための「薬業の向上発展に関する調査・研究」「地域社会に対する薬事知識の啓発」「薬事に関する講習会などの開催」「奨学金の給付」などの事業を積極的に推進しましたが、本年度も新型コロナの感染防止対策により多くの公益事業のイベントを中止せざるを得ない状況となりましたが、少しずつイベントの実施も可能となってまいりました。また、収益事業に関しては管理帳簿の販売は順調に推移いたしましたが、会議室の利用は昨年同様大きな減収となりました。

しかしながら来期以降の東京薬事協会は事業全般については定款に定められた事業を的確に遂行し、公益社団法人としての責務を全うし、目標を達成したいと考えております。

## 1. 事業の概要

### 一公益目的事業一

#### (1) 薬業の向上発展に関する調査研究 (第1項)

薬事史に関する調査研究、資料収集

薬に関する歴史、薬事知識向上のため、薬事史に関する調査・収集を行い、下記に示す薬事ならびに薬事史を広く都民への普及に努めた。

会員、製薬会社等から提供された薬事に関する古文書等を調査・収集は1部であり、これらをホームページで中央区民文化財である薬種商関連文書(40部)と蔵書(630部)の追録として公開しました。その他東京都・厚生労働省・関係団体発行の情報誌を収集した。

#### (2) 地域社会に対する薬事知識の啓発 (第2項)

##### ① 一般用医薬品に関する普及啓発イベント

第14回「よく知って、正しく使おう OTC 医薬品」今年度は神田明神 文化交流館にてリアル・オンライン ハイブリッドで開催いたしました。

■目的：セルフメディケーションに果たす OTC 医薬品の役割、正しい知識や使い方などの普及啓発

■日時：2021年10月8日(金)12:00~19:00、10月9日(土)10:00~17:00

※当イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底して実施いたしました。

■場所：神田明神文化交流館 EDOCCO

■主催：公益社団法人 東京薬事協会

公益社団法人 東京生薬協会

日本一般用医薬品連合会(日本 OTC 医薬品協会・日本家庭薬協会)

公益社団法人 東京都医薬品登録販売者協会

■後援：厚生労働省/東京都/千代田区

② 薬用植物の知識の普及啓発運動（東京都薬用植物園ふれあいガーデン草星舎）

東京都薬用植物園の敷地(400m<sup>2</sup>)を借用して医薬品に関する正しい知識を広く浸透させ、都民の保健衛生の維持向上に寄与しています。

令和3年度東京都薬用植物園入場者数は48,176人（前年実績 54,109人）であった。

イ. 薬草収穫感謝の会

令和3年11月6日（土）「薬草収穫感謝の会」と「講演会」が東京都薬用植物園で開催されました。本イベントは、主催：（公社）東京薬事協会・（公社）東京生薬協会・本町生薬会・（公社）東京都薬剤師会、共催：東京都により開催されたものです。

① 感謝祭行事

② 講演会

演題 「日本民間薬のルーツ」

時間 10:40～11:40

場所 東京都薬用植物園内 ふれあいガーデン広場

講師 御影雅幸先生 東京農業大学 教授

当日はマスク着用やソーシャルディスタンスのお願いを受け付けでお願いしました。その後、ふれあいガーデン広場では来賓挨拶として東京都健康安全研究センター企画調整部の廣瀬豊部長よりご挨拶をいただき、その後主催者四団体を代表して東京生薬協会の金原徳典最高顧問より挨拶をいただきました。

御影雅幸先生より演題「日本民間薬のルーツ」が開催されました。

当日は天候に恵まれ11月にしては暖かく多くの方が来園され、参加者には花の苗のお土産などを進呈いたしました。

ロ. 薬草の栽培、薬用植物等の正しい知識や使い方に関する季節イベント

公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、北部緑地株式会社との共同事業体の「ふれあいガーデン草星舎」において、薬用植物とのふれあいを通じて都民に心豊かな市民生活を送っていただくために12項目のイベントを企画いたしました。実施できたのは2021年10月から12月の5項目のイベントのみとなりました。

③ 薬用植物生け花・標本展

例年、東京薬事協会会議室において東京都薬用植物園との共催で薬用植物生け花・標本展を地域の文化活動の一環として開催していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

④ リーフレット・小冊子等の配布事業

例年、一般社団法人くすりの適正協議会製作 公益社団法人日本薬剤師会監修の「くすりは正しく使ってこそくすり！」を配布していましたが、新型コロナウイルス感染防止のためすべて中止となりました。東京都中央区は毎年5月30日にゴミゼロの日（ゴミゼロの語呂合わせ）としてクリーンデーを実施しており、東京薬事協会として16回目の「ゴミゼロの日・清掃活動」を企画いたし、地区を限定し、

1社1～2名に限定して実施いたしました。

⑤ ホームページ維持・管理、協会報発行

イ. ホームページ維持・更新

公益法人として実施した公益事業等を広報するため、ホームページトップの「公益活動報告」欄を通して諸活動の内容を速やかに記載、その参考資料等も併せて掲載し、公益性を広く知らしめた。また、「受講・管理帳簿申込」欄ではイベント等を解り易い内容で記載した。

ロ. 協会報の発行

6月号300部、10月号（薬祖神祭特集号）800部、新年号500部の年3回発行し、非会員についても100部を配布した。各号に公益事業の活動状況、薬事・薬物知識に関する啓発活動の記事から文化教養の記事まで幅広く掲載し、会員と共に都民に広く知らしめた。

**(3) 薬事に関する講習会等の開催（第4項）**

薬事講習会について

毎年9月と翌年2月に東京薬業健康保険組合 薬業健保会館6階講堂において薬事講習会を開催していましたが、新型コロナ感染防止のため中止となりました。

**(4) 奨学金の給付（第5項）**

本奨学金の目的は「東京都内にある大学の薬学部で、健康かつ学業優秀でありながら、経済的に就学が困難な者に奨学金の給付を行い、将来、薬業界に貢献しうる人材を助成する。」であり、年間30万円の給付を実施している。

本年度は本制度の開始から第9年目の給付であり、昨年は卒業生がいなかったため6名の奨学生は継続となり、(コロナ渦であり、2020年12月10日 奨学生選考委員全員へメールにて確認) 贈呈式を行いました。

奨学金は前期奨学金を令和3年9月24日(金)、後期奨学金は令和4年3月10日(木)の2回にわたり、贈呈された。

—収益事業—

**(1) 薬事関係法規の研究（第3項）**

管理帳簿、自己点検による薬務管理簿の販売

「医薬品卸売・店舗販売業」の管理帳簿、「高度管理医療機器等販売・賃貸業」の管理帳簿を頒布した。医薬品医療機器等法及び毒物・劇物取締法に基づく頒布実績は医薬品管理帳簿2,245部(2,282部)、高度医療機器等販売業・貸与業管理帳簿776部(699部)、表示シール15社75枚(14社48枚)であった。厚生労働省通知に基づく営業所・店舗の自己点検推進(年2回)については、ガイドラインに従って、医薬品卸売販売業用自己点検表103部、毒劇物一般販売業用自己点検表62部を会員に頒布した。

〔（ ）は令和2年度実績〕

◆医薬品販売業 管理帳簿

区分	会社数	頒布総数	うち窓口頒布数	価格
会員	51社(57社)	288部(272部)	26部(31部)	1,320円
非会員	739社(697社)	1,957部(2,010部)	55部(71部)	1,760円

◆高度管理医療機器等販売業・貸与業 管理帳簿

区分	会社数	頒布総数	うち窓口頒布数	価格
会員	37社(21社)	52部(37部)	11部(9部)	1,320円
非会員	266社(231社)	724部(662部)	33部(32部)	1,760円

(2) 薬買ビルの管理運営 (第6項)

① 貸会議室の運営・管理

本年度の公益団体・薬業団体の利用件数は会員会社6社、非会員会社4社でした。

稼働日=231日

会議室名	午前 稼働回数・稼働率	午後 稼働回数・稼働率
201	9 4%	30 13%
202	14 6%	26 11%
203	7 3%	29 13%
204	12 5%	32 14%
合計	42	117

② 3階貸室の管理業務

3階の事務所は一般社団法人日本試薬協会と定期建物賃貸借契約を令和3年3月1日～令和4年2月28日の期間で締結している。

③ 昭和薬買ビルの管理業務

令和3年6月25日(金) 昭和薬買ビル管理組合の監査会および総会を開催した。令和2年度の事業報告、決算報告が承認され、同時に令和3年度事業計画案、収支予算案及び役員の変更案も了承された。

また、共用部分の維持管理については日常業務において速やかに対応している。

—共通事業—

(ア) 会員への行政通知の伝達 (第3項)

東京薬事協会会長宛の行政通知は、即日に全文ホームページに掲載し、紙媒体要請の会員には1週間以内にコピーを送付、早期伝達を実施した。

行政通知受理分についてはホームページに1年分、原文は2年分を保存している。

行政通知	件数
東京都福祉保健局健康安全部長発	212 件
東京都福祉保健局他	1 件
厚生労働省医薬生活衛生局 他	19 件
厚生労働省医薬生活衛生局 総務課長発（事務連絡含む）	7 件
厚生労働省医薬生活衛生局 審査管理課課長発（事務連絡含む）	1 件
厚生労働省医薬生活衛生局 安全対策課長発（事務連絡含む）	10 件
厚生労働省医薬生活衛生局 医療機器審査管理課課長発（事務連絡含む）	8 件
厚生労働省医薬生活衛生局 医薬品審査管理課課長発（事務連絡含む）	33 件
厚生労働省医薬生活衛生局 医薬安全対策課課長発（事務連絡含む）	7 件
厚生労働省医薬生活衛生局監視指導・麻薬対策課長発（事務連絡含む）	20 件
医薬衛生局医政局他	6 件
その他	16 件
令和3年度 合計	340 件

（参考：令和2年度合計：359 件）

## ② 薬祖神社維持管理業務

新型コロナウイルスによる感染症防止の観点から今年の例大祭は中止となり、令和3年10月15日（金）には五條天神社による神事のみを執り行ないました。

## ③ 新年賀詞交歓会

イ. 新型コロナウイルスによる感染症防止の観点から新年賀詞交換会は中止となりました。

ロ. 東京薬業四団体（公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京医薬品工業協会、一般社団法人東京医薬品卸業協会、東京都家庭薬工業協同組合）主催の新年賀詞交歓会は東京薬業四団体（公益社団法人東京薬事協会 公益社団法人東京医薬品工業協会 一般社団法人 東京医薬品卸業協会 東京都家庭薬工業協同組合）主催の賀詞交換会は今年も中止となりましたが、今年「薬業四団体 2022 年新年年頭挨拶の会」として Web で実施いたしました。

開催(配信)日時：2022(令和4)年1月6日（木）13：00～13：40

会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋

東京医薬品工業協会の清水常務理事による司会で始まり、主催者代表として東京医薬品工業協会の畑中会長の挨拶で始まりました。

## ④ 本町生薬会技術部会支援について

生薬の検査技術の向上と品質・規格の確保について継続的に支援を行っている。

## 2. 庶務の概要

### ① 協会の規模

会員数 80社 令和4年3月31日現在  
退会1社 株式会社ジーシー

令和4年 3月31日

### 総会 第112回定時社員総会 開催内容

開催日	出席状況	議決又は報告事項	議決・承認
令和3年 6月9日(水)	社員 総数 81個	第1号議案	承認
	出席 19個	令和2年度収支決算について	
	議決権行使書 48個	第2号議案	承認
	合計 67個	任期満了に伴う役員改選について	

### ③ 理事会

令和3年5月19日(水)、7月21日(水)、10月6日(水)、令和4年3月16日(水)の4回開催し、主な審議事項及び報告事項は下記のとおり。

審議事項：令和2年度事業報告(案)について、令和2年度収入支出決算(案)について、令和3年度事業計画(案)について、令和3年度収入支出予算(案)について、第112回定時社員総会の開催日程について、事業計画推進に伴う実施計画(案)について、理事、委員の交代について等を審議した。

報告事項：各種事業・行事の開催報告、令和3年度中間決算、会員の退会の届け出、昭和薬貿ビル管理組合の令和3年度総会について等を報告した。

### ④ 委員会の活動状況は下記のとおり。(中止=新型コロナウイルス感防止のため)

1. 総務委員会	2回	令和3年9月(中止)、令和4年1月(中止)
2. 財務委員会	1回	令和4年1月(中止)
3. 企画・広報委員会	2回	令和3年6月(中止)、令和4年1月(中止)
4. 薬事法規委員会	2回	令和3年9月(中止)、令和4年1月(中止)
5. 奨学生選考委員会	1回	令和3年9月24日
6. ふれあいガーデン運営委員会	1回	令和4年2月(中止)

⑤ 監査会 令和3年5月12日(水)

⑥ 合同協議会 令和4年2月(中止)

以上